

前駆陣痛について

お腹や腰の痛みが強くなり、かつ規則的となれば陣痛の始まりです。徐々に陣痛が強くなりスムーズに分娩が進むことを期待します。

しかし、陣痛の始まり方やその後の分娩の経過は一人一人異なります。その中で、本格的な陣痛になるまでにかなりの時間がかかる場合や、あるいは子宮収縮が治まってしまうことを前駆陣痛といいます。

前駆陣痛であるかどうかの判断は難しいため、入院して経過をみた場合でも一旦退院になることがあります。その場合、経過により入院に関する費用が発生しますので、ご了承ください。

基本料金

1 日目：約 8 万円

2 日目：約 3.5 万円

1 泊 2 日：約 11.4 万円

注意

入院日数が長くなると、その分入院料、食事代、追加で行った検査などの費用が追加されます。本格的な陣痛が来ずに一旦退院する場合も同様の入院料が算定されます。但し、1 週間以内に再入院した場合は、入院初日加算は免除されます。

前駆陣痛の時に入院するか判断に迷うときに参考にしてください。

	メリット	デメリット
自宅で過ごす場合	- 慣れた環境・落ち着いた環境で過ごすことができる - 家族と過ごすことができる - 入浴できる	- 急に本格的な陣痛が発来した場合に、急いで病院に向かう必要がある - 極端な場合は、分娩室に到着する前に出産となる恐れがある
病院で過ごす場合	急に本格的な陣痛が発来した場合や、破水や出血が起こった場合にすぐに診察が受けられる。	- 慣れない環境・落ち着かない環境で過ごすことになる - 入院日数が増えると入院料も増える